

民主主義をあきらめない！

～消費者の対話、選択、行動で一步前へ～

「全国消費者大会」は今回で54回目の開催となる消費者と消費者団体の集会です。
 今回も「世界消費者権利の日 World Consumer Right Day」に合せて開催します。

戦後70年。世界で戦争が絶えない中、曲がりなりにも日本に平和をもたらしてきた日本国憲法・立憲主義が危機に陥っています。

一方で、危機に際して私たちは民主主義について多くを学び、成長することができました。

「対話する」ことによって対話できる社会を創る、

「選択する」ことによって選択できる社会を創る、

「行動する」ことによって行動できる社会を創る、・・・。

民主主義の実践を通じて、民主主義を創り出していきましょう。

どなたでも参加できますので、ぜひ多くの方のご来場をお待ちしています。

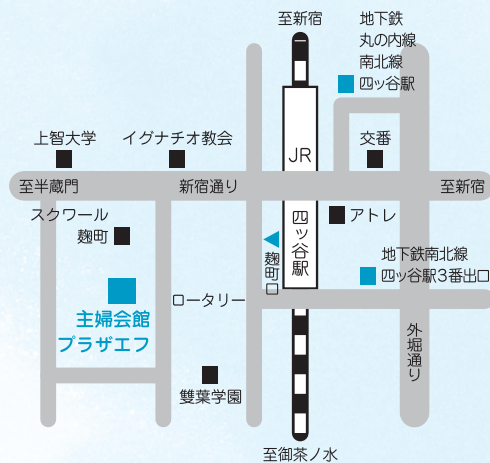
日程と会場

2016年 **3月11日**(金)～**3月12日**(土)

主婦会館プラザエフ内各会場

〒102-0085 東京都千代田区六番町15

電話 03-3265-8111



主催 第54回全国消費者大会実行委員会

参加費 おひとり1,000円
 (全体会、特別分科会、各分科会の全てにご参加いただけます)

託児

あり

※託児(1才～未就学児)をご希望の方は2月17日(水)までに事務局にお問合わせください。
 (期日までにご希望がない場合は、取り止めさせていただきます。)

第54回全国消費者大会(3月11～12日開催)《参加申込用紙》

参加申し込み方法

申し込み用紙をご利用の上、FAXか電子メールで、
 右記までお申し込みください。

締切日：**3月4日(金)**

FAX：03-5216-6036

メールアドレス：webmaster@shodanren.gr.jp

全国消費者団体連絡会事務局 気付

第54回全国消費者大会実行委員会事務局

〒102-0085 東京都千代田区六番町15 プラザエフ6階

電話：03-5216-6024

ホームページ：http://www.shodanren.gr.jp

参加者のお名前およびご所属団体名	参加希望企画に○をつけて下さい。		
	3/11分科会 13:00～	3/11特別分科会 17:00～	3/12全体会 10:00～
お名前： ----- ご所属団体名：	消費者政策 環境 食 社会保障	特別分科会	全体会
お名前： ----- ご所属団体名：	消費者政策 環境 食 社会保障	特別分科会	全体会
お名前： ----- ご所属団体名：	消費者政策 環境 食 社会保障	特別分科会	全体会

* どなたでもご参加いただけます。お気軽にお申し込み下さい。

* いただいた情報は消費者大会参加集約の目的以外には使用いたしません。

* お申し込み状況によっては、分科会の間で参加者を調整させていただく場合があります。予めご了承ください。

ご連絡先TEL:

分科会 2016年3月11日(金)

「消費者政策」分科会 13:00~16:00

テーマ：未来をつくる消費者市民社会
～今、私にできること～

会場と規模：B2クラルテ(80名)

講師：川端 伸子 さん(公益社団法人あい権利擁護支援ネット理事)

事例報告：山本 明 さん(東京都消費生活部 部長)
全国大学生生活協同組合連合会の大学生
岩岡 宏保 さん(NPO法人埼玉消費者被害をなくす会)

消費者被害は減少する気配がなく、新たな手口も出現し悪質化しています。誰もが安心して暮らせる地域を作るために今何が求められているのでしょうか。高齢者や障がい者、生活をする上で困っている方々に対し、人権に基づいた支援活動から現状を学び、また、様々な事例を聞いた上で、私たちひとりひとりができることを考えます。

「食」分科会 13:00~16:30

テーマ：食のグローバル化を考えよう～台所からみたTPP～

会場と規模：7階カトリア(80名)

情報提供：辻山 弥生 さん(農林水産省)

パネリスト：志澤 勝 さん(日本養豚協会 会長) 写真左側
森田 満樹 さん(消費生活コンサルタント) 写真中央
内田 聖子 さん(NPO法人アジア太平洋資料センター) 写真右側



食の安全・安定にもかかわるTPP協定。TPP協定発動後の「食」について、農林水産省にお聞きします。有識者や生産者の意見も聞きながら、世界の中の日本の食について、消費者の視点で見つめます。

「環境」分科会 13:00~16:00

テーマ：気候変動対策(パリ協定)と電力自由化
会場と規模：3階会議室(70名)

講師：平田 仁子 さん(NPO法人気候ネットワーク)

情報提供：新川 達也 さん(電力取引監視等委員会)



昨年 COP21 で歴史的合意となった「パリ協定」では、今世紀下半期中までにCO₂排出を実質ゼロとすることが決まりました。私たちの意識や生活も大きな変革が求められます。この分科会では、COP21 の報告と、4月からスタートする電力自由化について詳しく知り、パリ協定を実現するために私たちがどう行動していくべきかを考えます。

「社会保障」分科会 13:00~16:30

テーマ：どうなる！日本の社会保障
～医療・介護のあり方を問う～

会場と規模：5階会議室(80名)

講師：横山 壽一 さん(金沢大学教授)



毎年、社会保障制度にかかる法案が成立し、社会保障制度の理念と制度のしくみが大きく変わってきていることを知っていますか。説明文書には「自立・自助」、「助け合い」という言葉が踊っています。高齢化社会を迎えて、社会保障費の自然増分が大きく削減されています。保険料の引き上げや窓口・利用者負担が増加し、不安は募るばかりです。社会保障制度はこれからどうなっていくのか、どこをめざしていったらいいのか、いっしょに考えてみませんか。講演のほか、具体的な問題で報告を予定しています。

特別分科会 2016年3月11日(金)
17:00~19:00

テーマ：5年目の3.11～被災地の実態から日本を考える

会場と規模：B2クラルテ(150名)

■講演『復興を問う！』

講師：古川 美穂 さん(フリージャーナリスト)

■講演『福島から問う！』

講師：馬奈木 巖太郎 さん(弁護士)



5年前にこの国に起こったこと、そして今も続いていること、それを命や暮らし、地域社会の視点から考えてみると……。被災地からの報告(宮城県生協連)や、講師のお話をもとに今の日本について考えます。

話をもとに今の日本について考えます。

全体会 2016年3月12日(土)
10:00~12:00

テーマ：民主主義をあきらめない！
～消費者の対話、選択、行動で一步前へ～

会場と規模：B2クラルテ(200名)

■講演『民主主義の再生と新たな政治参加への希望』

講師：中野 晃一 さん(上智大学教授)



前日の各分科会の内容をコンパクトに報告し、全体で共有します。それに続く講演では、この国の主権者として、消費者市民として、政治参加の可能性について考えます。民主主義の「危機」と「希望」を感じさせる昨今、暮らしも考え方も多種多様な消費者を構成員とする消費者団体は、民主主義の再生に向けてどのような役割を果たし得るのか、講師のお話をもとに考えます。